

患者様からのご意見・ご要望

患者様から当院にお寄せいただいたご意見・ご要望を紹介します。

1. もう少し4人部屋があったら金銭的に助かると思った。

回答：当院では疾患の特徴上、男性の患者様が多く、部屋の調整がつかなかったと思われます。入院治療が必要となった際に大部屋がないときは、大部屋が空くまでの期間は個室料金の免除等、事情に応じて配慮しておりますので、病棟科長にお申しつけください。

2. エアコンが不良の部屋があった。

回答：お申し出までに時間があり、修理が遅れてしまい申し訳ありませんでした。今後は定期的な見回り等を強化いたします。

3. リハビリが1日1回しかなかった。もう少しリハビリをしたかった。

回答：リハビリは、病状等により適正な回数が医師より指示されます。大体は1日1回が普通ですので、ご理解いただきたいと思えます。

4. 4階にも自動販売機がほしい。

回答：西田病院と統合したときの計画とさせていただきます。1階・2階・3階には設置しておりますので、そちらをご利用くださいますようお願いいたします。

当院ではサービスの向上を目的として、入院されている患者様の退院時や来院される方々を対象にアンケート調査を実施しています。ご協力いただきましたアンケートにつきましては、今後の病院運営の参考にさせていただき、患者様に対するサービスの充実に努めてまいりたいと考えています。

大変お手数をお掛けいたしますが、当院のサービスの向上のため、今後もアンケートへのご協力をお願いいたします。

これはオススメ！

第6回目の今回は、低カロリーレシピ『かぼちゃプリン』です!!

かぼちゃプリン

エネルギー 1人分(1個分) 約78kcal

材料

- ・西洋かぼちゃ 40g
- ・牛乳 20g
- ・卵 8g
- ・三温糖 4g
- ・バニラエッセンス 適量
- ・かぼちゃスライス (分量の中から3g茹でておく)
- ・ミントの葉っぱ 適量

作り方

かぼちゃは種・皮を除き、3cm角位に切って茹でる。(又は蒸す)
柔らかくなったらお湯を捨て、もう一度加熱して水気を飛ばしておく。

をマッシュして裏ごしした後、残りの材料を加え、よく混ぜて器に盛り分ける。
約10分間蒸したあと荒熱を取り、冷蔵庫で冷やす。
温かくても美味しいです。
トッピングを添えて出来上がり!



かぼちゃの甘味を三温糖で引き立たせました。

栄養科 管理栄養士 山本悦子

医療法人慈恵会 西田厚徳病院
大分県佐伯市稲垣636-1
TEL 0972-22-1103 E-mail k-info@nisida-med.jp

こうとく便り

目次

特集	：超音波（エコー）検査	・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 2
	超音波（エコー）検査とは？		
	西田厚徳病院で行う超音波（エコー）検査の種類と概要		
特集	：呼吸サポートチーム（RST）	・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 3
	呼吸サポートチームとは？		
	どんなことをしているの？		
健康診断	・・・・・・・・・・・・・・・・・・		P. 3
	健康診断を受けてみませんか？		
	後期高齢者医療被保険者の健康診査		
患者様からのご意見・ご要望	・・・・・・・・・・・・・・・・・・		P. 4
これはオススメ！	・・・・・・・・・・・・・・・・・・		P. 4
	低カロリーレシピ『かぼちゃプリン』をご紹介します！		

次



特集：超音波（エコー）検査

超音波（エコー）検査とは？

超音波（エコー）とは、人の耳には聞こえない高い周波数の音波のことを言います。超音波検査は、その反射を利用して臓器や病変を観察するものです。放射線ではありませんので、人体には害を与えません。検査は以下のようにして行います。



前処置

基本的には、前処置は必要ありません。ただし、腹部検査は検査前の1食を抜いて行います。

検査方法

検査する皮膚面にゼリーを塗布しプローブという検査器具を体の表面に当てて行います。痛みはありませんが、検査の部位により息を止めていただくことがあります。

検査時間

検査部位により異なりますが、約15～20分程度です。

- * 超音波は、空気を透過しないため、消化管ガスの多い方は十分な検査が行えない場合があります。また、超音波の透過力には限界があるため、肥満体形の方は十分な検査が行えない場合があります。
- * 検査室まで移動できない患者様には、ベッドサイドで行うことも可能です。
- * 病気の種類や患者様の状態によって、超音波検査の適応でない場合、CTやMRI・内視鏡検査などをお勧めする場合がございます。

西田厚徳病院で行う超音波（エコー）検査の種類と概要

腹部超音波検査

肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓・腸管・膀

胱など、すべての腹部臓器の形態等を観察します。

心臓超音波検査

心臓の形、機能、血液の流れ等を観察します。狭心症や心筋梗塞の疑いや動悸、息切れ、高血圧などの症状がある場合に行います。

頸動脈超音波検査

首の動脈は動脈硬化症の判断に優れた血管で、血管壁の状態や狭窄の有無、血液の流れを観察することで、動脈硬化の判定をすることができます。動脈硬化判定により、脳梗塞や心筋梗塞を予防することができます。

乳腺超音波検査

乳腺、乳管内に病変がないかを観察します。マンモグラフィーのように乳房を圧迫することはありませんので、患者様に苦痛を与えることはありません。

また、20～40歳代の女性の場合は、マンモグラフィーよりも超音波検査の方が病気を発見しやすいと言えます。当院では女性技師が担当させていただきますので、お気軽にご相談ください。

甲状腺超音波検査

甲状腺の形態や性状、血流等を観察します。喉が腫れた感じがする、体がだるくて元気がでない、動悸がして汗をかきやすくなったなどの身体症状はありませんか？

診察を受けて甲状腺ホルモンの異常が考えられる場合は、超音波検査を行います。

下肢血管超音波検査

下肢血管の狭窄や閉塞の有無を観察します。また、皮下の状態を見ることによってリンパの流れを間接的に評価することも可能です。

皮下超音波検査

皮下には様々な「できもの」ができます。病変の形態や性状を観察して治療方法を決める場合に、超音波検査を行います。

当院には、日本超音波医学会認定超音波検査士の認定資格を持つ技師を中心に、検査精度の向上に日々努めております。ご不明な点は、当院スタッフまでお気軽にご相談ください。

特集：呼吸サポートチーム（RST）

当院では、昨年9月より新たに呼吸サポートチーム（RST）を立ち上げました。今回は、その活動内容を少し紹介します。

呼吸サポートチームとは？

当院は、主に呼吸器の病気を専門としている病院です。呼吸器の病気は、ひどくなると普通の生活でも息苦しくなり、食事を摂ることもままならなくなるほど、辛くなることもあります。そんな患者様を医師だけでなく、患者様の一番近くにおいて状態をよく知っている看護師や薬のことを管理する薬剤師、食事や栄養の管理・評価をする管理栄養士、呼吸訓練や呼吸法を指導する理学療法士、患者様と医療現場の橋渡し役のソーシャルワーカー、呼吸を補助する器機の管理をする臨床工学技士など多職種が関わり、それぞれの専門知識を持ち寄ってサポートしていくことを目的としています。今の医療現場では、『チーム医療』が注目されています。多職種が対等な立場で専門性を尊重し、お互いの能力を引き出し合うことで、より良い医療を提供することができるという考えです。このチーム医療を実現していかうと活動しているのが呼吸サポートチームです。



どんなことをしているの？

毎月会議を開き、呼吸療法に関わるマニュアル作成や業務の改善策の立案、職員の勉強会の開催など、より安全でより良い治療が提供できるように活動しています。また、月に2回、患者様の症状や状態について意見交換をしています。カルテや画像を参考にしたり、チームで病室に向き、各専門的視点で意見を出し合い治療に生かせるように努力しています。今後、COPD教室を開く予定ですので、準備が整い次第お知らせします。呼吸器の患者様に限らず、皆様が病気に負けず、より豊かな生活を送れるように職員一同、少しでもお役に立てればと思っています。

健康診断

健康診断を受けてみませんか？

当院では、毎年近隣企業様の企業健診や昨年度から実施された特定健診などの、いわゆる健康診断業務に微力ではございますが取り組んでいます。

昨年度の実績は、企業健診が約30社270名、個人健診が45名、特定健診が40名と、徐々にではありますが増えつつあります。

また、健診項目として、貧血・肝機能・腎機能・脂質代謝などの血液検査をはじめ、尿検査や心電図・胸部レントゲンといった一般的な項目に加え、消化管内視鏡検査やCTスキャン・腹部超音波検査も行っています。



車に法定点検があるように、皆様方も一度、「点検」くらいの心づもりで受診されてみませんか？

専任ではございませんが、健康診断担当スタッフが事務部門と外来看護部門にいますので、お気軽に声をおかけください。

後期高齢者医療被保険者の健康診査

対象者
大分県後期高齢者医療の被保険者
基本健康診査の検査項目
問診、身体測定（腹囲計測を除く）、血圧測定、血液検査、尿検査
健診に必要な物
後期高齢者医療被保険者証、健康診査受診券（圧着式のハガキで郵送）、介護保険証（平成21年度から必要）
健診の費用
* 基本健康診査：無料（年1回に限り）
* がん検診等、その他の検査：別料金
注意事項
生活習慣病の診察を受けている人や特定健康診査またはそれに相当する健康診査を受診した人は、必ずしも健康診査を受ける必要はありません。
ハガキで郵送される受診券は他の郵便物と混同しやすいため、ご注意ください（4～5月に大分県後期高齢者医療広域連合から郵送されています）。
健診を受診する場合、保険証や介護保険証または受診券を忘れてたり紛失したりすると受診できない場合がありますので、必ずお持ちください。